



Java SE Advanced の購入ならNECへ

NECはJavaを含めたOracle製品の実績No.1パートナーです

Java Flight Recorder の実績も多数あります

NECでは、さまざまな業種のお客様システムにおいて、Javaアプリケーションの開発、システム構築・運用を行っており、Java Flight Recorder の導入実績も多数あります。特に効果がみられるのはサポート問い合わせの場面です。NECのOracle製品サポートセンターにおいて、Java Flight Recorder を使っていないシステムに比べて短期間で障害解析を実現しています。

数多くのお客様にご利用いただいております、安心して導入いただけます！

・通信業 ・流通業 ・官公庁 ・金融業 ・製造業 ・医療系 他

Java SE Advanced のご購入は是非 NEC へご相談ください

オリジナル特典

NECからご購入いただくと、

・簡単設定ガイド

簡単な設定ですぐに利用できます！

・シーン別の活用集

いろんな場面で活用できます！

をもれなく差し上げます！

お問い合わせは、下記へ

NEC プラットフォームビジネス本部

〒108-8424 東京都港区芝五丁目33番8号（第一田町ビル）

TEL：03(3798)7177

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・NEC所定の休日を除く）

<http://jpn.nec.com/soft/oracle/>

- 本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
- ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものと多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。

日本電気株式会社 〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）

本カタログの情報は、2015年2月現在のものです。実際の製品とは内容が異なる場合があります。
*OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

日本オラクル株式会社

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-8オラクル青山センター
oracle.com/jp

代理店名

お問い合わせ窓口

Oracle Direct

TEL 0120-155-096

URL oracle.com/jp/direct

EOL後もJava SEのアップデートとサポートサービスが利用できる！

Oracle Java SE Advanced



ORACLE®

Java SE 7のEOLが2015年4月末に迫っています。

お使いのJavaをお早めにご確認ください。

Java SE (Java Platform, Standard Edition)は、Javaでアプリケーションを開発、実行するために必要なソフトウェア群を一つにまとめてご提供しています。現在(2015年2月)の最新バージョンはJava SE 8 u31 (アップデート31)です。Java SEは四半期に1度、アップデートリリースが提供されます。アップデートリリースは、提供開始日から最低3年間は無償で提供されます。アップデートリリースには、バグ修正、セキュリティ問題の修正、細かな機能追加等が含まれています。無償提供の終了をEOL(End of Life)と呼びます。EOL以降、新規アップデートリリースは無償提供されません。

Java SE の提供ロードマップ

Java SE バージョン	提供開始	EOL
Java SE 6	2006年12月	2013年2月
Java SE 7	2011年7月	2015年4月
Java SE 8	2014年3月	2017年3月(予定)

http://www.oracle.com/technetwork/jp/java/eol-135779-ja.html

Java SE 7のEOL予定のご案内

Java SE 7 のEOLは2015年4月末となります。Java SE 7をご利用のお客様におかれましては、業務アプリケーションやPCにおけるJava SEのバージョンアップ等の対応について、早めにご検討される事をお勧めいたします。

お客様へ、オラクルからのお願い
ご利用中のJava SEのバージョンをご確認ください
Java SE 7 のEOLについてご注意ください

Oracle Java SE Advancedのご案内

オラクルはEOL後も継続してアップデートリリースの提供を受けることができる、有償のJavaライセンス製品「Oracle Java SE Advanced」および「Oracle Java SE Advanced Desktop」をご用意しています。

Oracle Java SE Advancedとは

Oracle Java SE Advanced (サーバー環境向け)およびOracle Java SE Advanced Desktop (デスクトップ環境向け)は、Java SEの長期サポートを提供する有償ライセンス製品です。EOL以降も継続してアップデートリリースをご提供する他、以下のサービスやツール群をご利用頂けます。

Oracle Java SE Advanced の主な内容	概 要
標準オラクル・サポート	24時間365日、27言語対応の電子メール及び電話サポート「Oracle Premier Support」へのお問い合わせサービス
アップデートリリースの提供	バグ修正、セキュリティ問題の修正等を含むアップデートリリースの提供(EOL後も提供を継続)
Java Flight Recorder/ Java Mission Control	障害対応を強力に支援するJavaの問題解析機能

Oracle Java SE Advanced のサポート・ロードマップ

※ブラウザ経由で実行されるJavaアプリケーション(applet等)の場合期間の例外あり

Java version	提供開始	EOL	標準サポート 終了	延長サポート 終了	無期限 サポート
Java SE 6	2006年12月	2013年2月	2015年12月	2018年12月	あり
Java SE 7	2011年7月	2015年4月	2019年7月	2022年7月	あり
Java SE 8	2014年3月	2017年3月(予)	2022年3月	2025年3月	あり

ご参考：Java SE 6のアップデートリリース提供履歴

日付	Update 番号	対応内容
2013/4	Update 45	定例: 42件の脆弱性に対応
2013/6	Update 51	定例: 34件の脆弱性に対応
2013/10	Update 65	定例: 39件の脆弱性に対応
2014/1	Update71	定例: 29件の脆弱性に対応
2014/4	Update 75	定例: 25件の脆弱性に対応
2014/7	Update 81	定例: 11件の脆弱性に対応
2014/10	Update 85	定例: 18件の脆弱性に対応

Java SE Advanced もしくは
Java SE Advanced Desktop
ライセンスをお持ちの方にのみ提供

Oracle Java Flight Recorderのご紹介

Oracle Java Flight RecorderはJava, 及びJavaアプリやミドルウェア(※Oracle WebLogic Server 11g/12cのみ対応) の挙動を低負荷で常時記録、チューニングや障害解析を強力に支援します。

Java Flight Recorder

開発や障害対応を強力に支援する
Java Flight Recorderが利用可能に



- ✓Java及びアプリの稼働情報を常時記録
- ✓基幹システムの本番環境で利用できる驚きの低負荷
- ✓Out of memoryなど調査や再現が困難な障害の切り分けに効果大